学校番号	３０２８

令和８年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	「書Ⅰ」「書Ⅰプライマリーブック」（教育図書）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

私たちをとりまく社会では、戦争や地震・自然環境破壊など、日常の思いを超えるような出来事が日々伝えられています。これからの社会を支えていく立場にある未来ある生徒たちが過去の人々の残していった文化に深く触れながら、思考や体験を深めていく事がより大切な局面にあると思われます。人がどのように生きてきたのかを知り、芸術に共感や希望を見いだせることは深い学びにつながり、人生を豊かにすると思われます。そのために、個人的な視野も大切に、ディスカッションや作品発表などのアクティブラーニングやクラスルームアプリでの記録や感想の提出などを活用し、意欲を高め、積極的な学びへの関わりや対話的な学びをすることを進め、広い視野での書との関わりを構築できるように進めていきます。また書の知識や技能の習得により、より深い自己表現力や広い鑑賞の能力の獲得を目指します。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせた学習活動によって、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指します。

【知識及び技能】
書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにします。

【思考力、判断力、表現力等】
書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにします。

【学びに向かう力、人間性等】
主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養うようにします。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解している。 ・書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表している。	・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉 えたりしている。	・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	漢字の書	行書・草書・隷書	a:表現 ・古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 技能 ・古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。 b:表現 ・古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 鑑賞 ・古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。	ワークシート 提出課題作品 観察	ポートフォリオ 提出課題作品 レポート 観察	ポートフォリオ レポート 観察

	仮名の書	仮名	a:鑑賞 ・日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立について理解している。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 技能 ・目的や用途に即した効果的な表現や、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 表現 ・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 b:表現 ・漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。 鑑賞 ・創造された作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、仮名の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。	ワークシート 提出課題作品 観察	ポートフォリオ 提出課題作品 レポート 観察	ポートフォリオ レポート 観察

後期	漢字仮名交じり文	漢字仮名交じり文	a:鑑賞 ・日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立について理解している。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 技能 ・目的や用途に即した効果的な表現や、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 表現 ・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 b:表現 ・漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。 鑑賞 ・創造された作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。	ワークシート 提出課題作品 観察	ポートフォリオ 提出課題作品 レポート 観察	ポートフォリオ レポート 観察

	漢字の書	草書・楷書	a:表現 ・古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 技能 ・古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、楷書や草書の古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。 b:表現 ・古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 鑑賞 ・古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。	ワークシート 提出課題作品 観察	ポートフォリオ 提出課題作品 レポート 観察	ポートフォリオ レポート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度